

生ごみの水切りで、臭いの防止

とゴミの減量にご協力ください！



◆初めに

九十九里町の各ご家庭から排出されるごみは、東金市外三市町清掃組合（環境クリーンセンター）へ搬入され中間処理を実施しており、各構成市町で貴重な税金をもって運営をしております。その中で、ごみの排出量が増加すると、町の負担金も増加していきます。

快適で安全な環境を守るため、また、貴重な税金の負担を減らすためにも、町民・事業者・行政が一体となって、ごみの減量化・抑制に取り組みましょう。

☆資源ごみ（紙類・布類）はリサイクルすることで、ごみの発生抑制に繋がります。ぜひ、町のリサイクル倉庫のご活用をお願いします。

（ごみ処理量・ごみ処理経費）

平成28年度実績

可燃ごみ全体量 5,568,110(kg/年)

1人1日当たりのごみ量 919(g/年)

ごみ処理経費 150,797,000(円/年)

1人当たりの処理経費 9,080(円/年)



（生ごみについて）

平成28年度の実績では、環境クリーンセンターへ搬入されるごみの内、約12%は、可燃ごみ（生ごみ）です。

可燃ごみ（生ごみ）の約45%が水分となっております。この水分を切る（ひと絞り）だけでごみの減量ができてしまいます。

また、水切りで水分を減らすことで、生ごみの臭い防止とごみの減量・CO2の削減に役立ちます。



ごみの減量に協力してにや〜！！



今すぐできる水切りの3ポイント

1



水に濡らさない！

皮むきが必要な野菜は、洗う前に皮むきをすると濡らさずに捨てられます。
※調理中に出る生ごみをシンク内の三角コーナーや排水口内の水切りかごに入ると、水分をたくさん吸ってしまいます。

2



余分な水分を絞る！

手で絞るのに抵抗がある場合、不要なCDやミカンのネット、新聞紙をご活用ください。（詳しくは、町ホームページをご確認ください）
※お茶がらやティーバック等の水分を多く含む生ごみは水気を絞りましょう。

3



水を切ったごみを乾かす！

生ごみを乾燥させることは、ごみの減量化だけではなく、腐敗や悪臭を防ぐ効果もあります。

問合せ先

九十九里町まちづくり課環境係

TEL 0475-70-3166